

平成 27 年度 研究成果報告書
Research Achievement Report FY2015

Date: 2016.03.02

言語社会専攻長

日本語・日本文化専攻長 殿

To Dean of Studies in Language and Society

To Dean of Studies in Japanese Language and Culture

講座名・職名 Course Title・Job Title	ヨーロッパ2 講座・教授
氏名 Name	新谷 俊裕
専門分野 Academic Field	デンマーク語学

主たる研究テーマ Principal Research Subject	デンマーク語における心態詞の研究
<p>① 現代デンマーク語の命令文中に現れる心態詞の意味・機能に関する研究 小説やコーパスから心態詞を含んだ命令文の例文を可能な限り多数収集した 心態詞の中でも、学生の卒業論文との関わりから、特に da と nu に注目した</p> <p>② デンマーク語の理由・原因を表す従位接続詞 <i>fordi, da, siden, idet, eftersom</i> について、歴史的背景も考慮した、それらの意味と用法に関する研究に着手した。その結果、<i>fordi</i> の意味・用法が特に話し言葉において近年変化してきていることがわかり、それを今後のデンマーク語教育にどのように反映させていくのかということが今後の課題として浮上した。この研究の成果は来年度発行予定の紀要『北欧研究 — IDUN —』に反映できるように努める</p> <p>③ 2年生の授業で毎行なう単語テスト用に、ふつうの辞典や単語帳よりも丁寧な変化形を示して昨年度作成した単語帳改訂し、見出し語 1883 語の改訂版の作成した</p> <p>④ 2年生が授業で用いる、重要な熟語表現を収録した、見出し表現 250 余りの『熟語帳』を作成した</p> <p>⑤ 豊富な例文を載せた、見出し語約 1 万語のデンマーク語の学習辞典の編纂・執筆の継続 他の項目と比べて例文数が少ない A の項目に例文を追加し、各見出し語の意味・熟語・例文の提示順を調整した</p>	